

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査 那珂市の現状について

那珂市教育委員会

## 全国学力・学習状況調査とは

### ○ 調査の目的

- ⇒ 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ⇒ 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- ⇒ そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

### ○ 調査の対象とする児童生徒

- ⇒ 国・公・私立学校の小学校第6学年、中学校第3学年

### ○ 教科に関する調査

- ⇒ 国語、算数・数学、英語（中学校のみ）

### ○ 調査事項・内容

#### 【教科に関する調査(国語、算数・数学、英語)】

- ⇒ 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようにになっていることが望ましい知識・技能等
- ⇒ 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

#### 【生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査】

- ⇒ 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査 那珂市の現状について〈教科に関する現状〉

## 小学校国語の成果と課題

○ 特に成果 ▲ 特に課題  
◇ 成果 ◆ 課題

- 図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる問題。
- ◇ 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる問題。
- ◆▲ 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができるかどうかをみる問題。
  - ・ 文章中の\_\_\_\_部を、漢字を使って書き直す。  
(いがい) (きかん)

## 小学校算数の成果と課題

- ◇ 伴って代わる二つの数量について、表から変化の特徴を読み取り、表の中の知りたい数を求めることができるかどうかをみる問題。
- ▲ 正三角形の意味や性質について理解しているかどうかをみる問題。
- ▲ 台形の意味や性質について理解しているかどうかをみる問題。

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査 那珂市の現状について〈教科に関する現状〉

## 中学校国語の成果と課題

○ 特に成果 ▲ 特に課題  
◇ 成果 ◆ 課題

- 聞き取ったことを基に、目的に沿って自分の考えをまとめることができるかどうかをみる問題。
- 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことができるかどうかをみる問題。
- ◆ 文脈に即して漢字を正しく書くことができるかどうかをみる問題。 ・ 文章中の\_\_\_\_部を、漢字を使って書き直す。  
(おし量る)

## 中学校数学の成果と課題

- 目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することができるかどうかをみる問題。
- 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができるかどうかをみる問題。
- ▲ 空間における平面が同一直線上にない3点で決定されることを理解しているかどうかをみる問題。

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査 那珂市の現状について〈教科に関する現状〉

## 中学校英語の成果と課題

○ 特に成果 ▲ 特に課題  
◇ 成果 ◆ 課題

- 情報を正確に読み取ることができるかどうかをみる問題。
- ◇ 日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ることができるかどうかをみる問題。
- ◆ 疑問詞を用いた一般動詞の2人称単数過去形の疑問文を正確に書くことができるかどうかをみる問題。
- ▲ 情報を正確に聞き取ることができるかどうかをみる問題。  
(リスニング：道案内の場面における会話を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する)

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査 那珂市の現状について〈小学校：教科に関する現状〉

## ○ 各分野ごとの問題の領域

⇒ 各分野では、下記の領域ごとの問題が出題されている。

### 【国語】

- ・ 「言葉の特徴や使い方に関する事項」
- ・ 「情報の扱い方に関する事項」
- ・ 「話すこと・聞くこと」      ・ 「書くこと」
- ・ 「読むこと」

### 【算数】

- ・ 「数と計算」      ・ 「図形」      ・ 「変化と関係」
- ・ 「データの活用」

## ○ 問題形式

⇒ 選択式、短答式、記述式の3種類が出題されている。

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査 那珂市の現状について〈小学校:教科に関する現状〉

## 各領域及び問題形式の主な成果と課題

○ 特に成果 ▲ 特に課題  
◇ 成果 ◆ 課題

### 【国語における各領域及び問題形式の主な成果と課題】

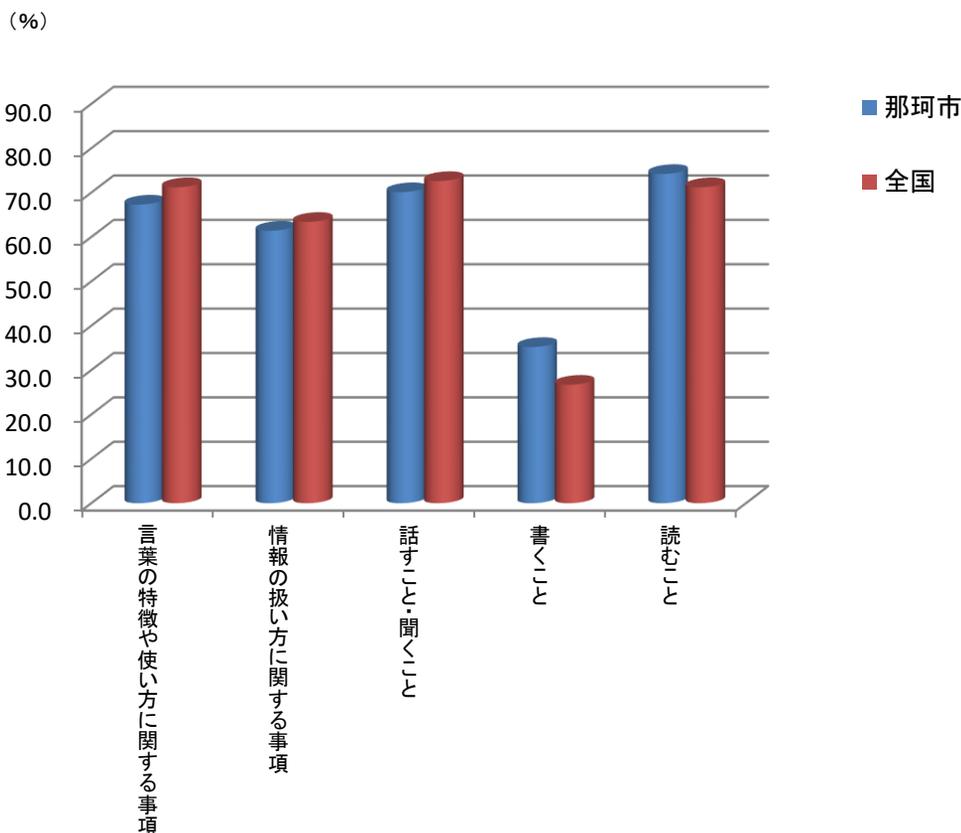
- 「書くこと」の領域で特に成果が見られる。
- ▲ 「短答式」の問題形式で特に課題が見られる。

小学校

国語

(設問数14問)

### 【国語】学習指導要領の領域における全国との平均正答率の差



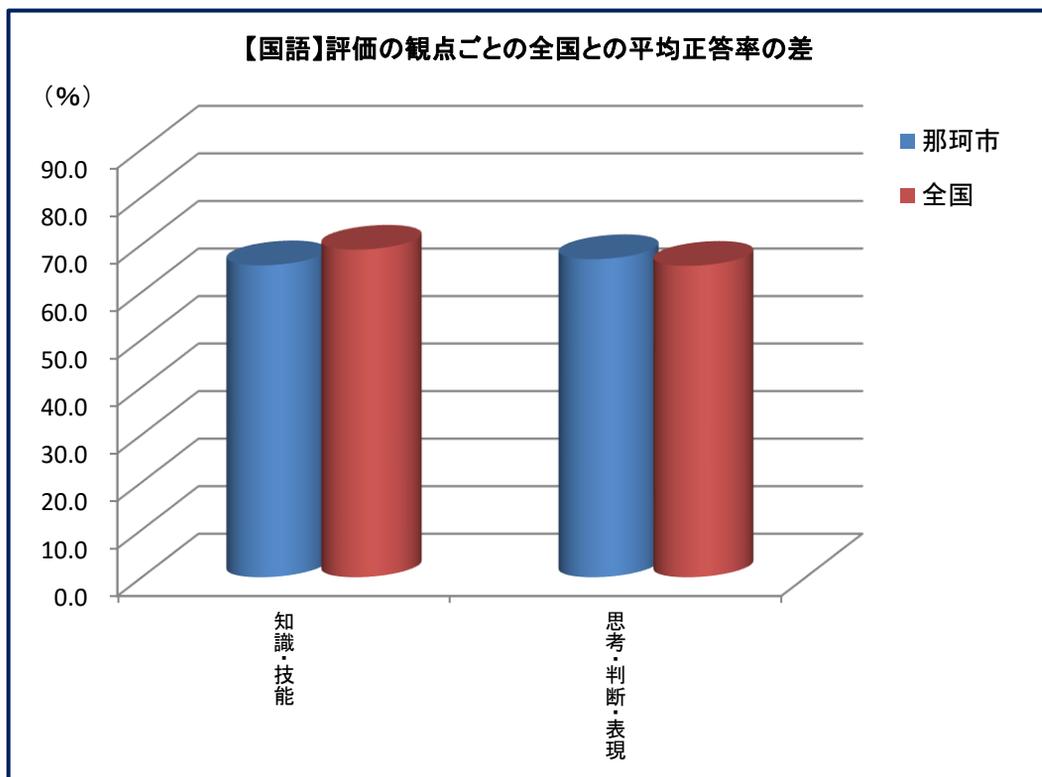
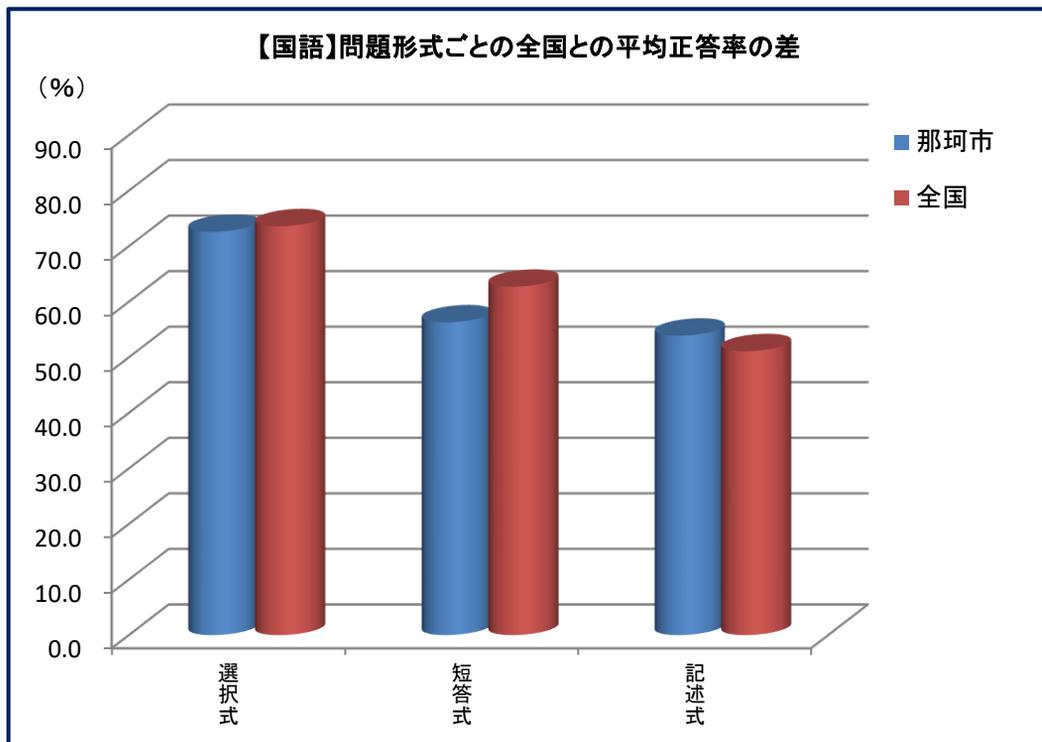
【参考】 実際の問題は、国立教育政策研究所  
<https://www.nier.go.jp/23chousa/23chousa.htm>をご覧ください。

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査 那珂市の現状について〈小学校：教科に関する現状〉

小学校

国語

(設問数14問)



【参考】 実際の問題は、国立教育政策研究所  
<https://www.nier.go.jp/23chousa/23chousa.htm>をご覧ください。

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査 那珂市の現状について〈小学校:教科に関する現状〉

## 各領域及び問題形式の主な成果と課題

○ 特に成果 ▲ 特に課題  
◇ 成果 ◆ 課題

### 【算数における各領域及び問題形式の主な成果と課題】

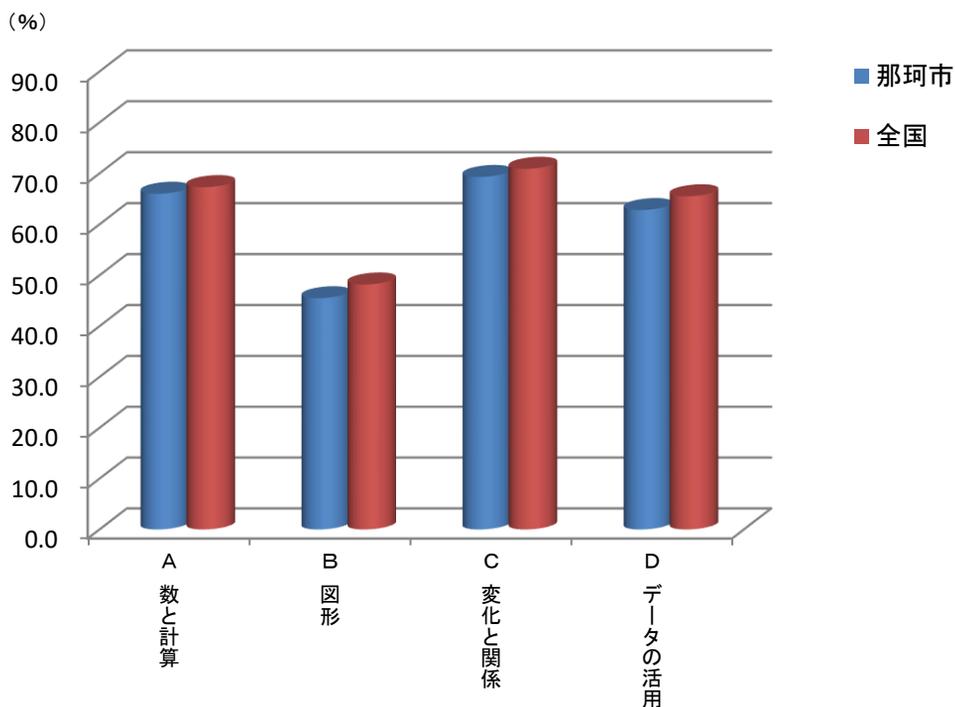
- ・ 「数と計算」の領域で国と同等の力が見られる。
- ◆ 「データの活用」の領域で課題が見られる。

小学校

算数

(設問数14問)

【算数】学習指導要領の領域における全国との平均正答率の差



【参考】 実際の問題は、国立教育政策研究所  
<https://www.nier.go.jp/23chousa/23chousa.htm>をご覧ください。

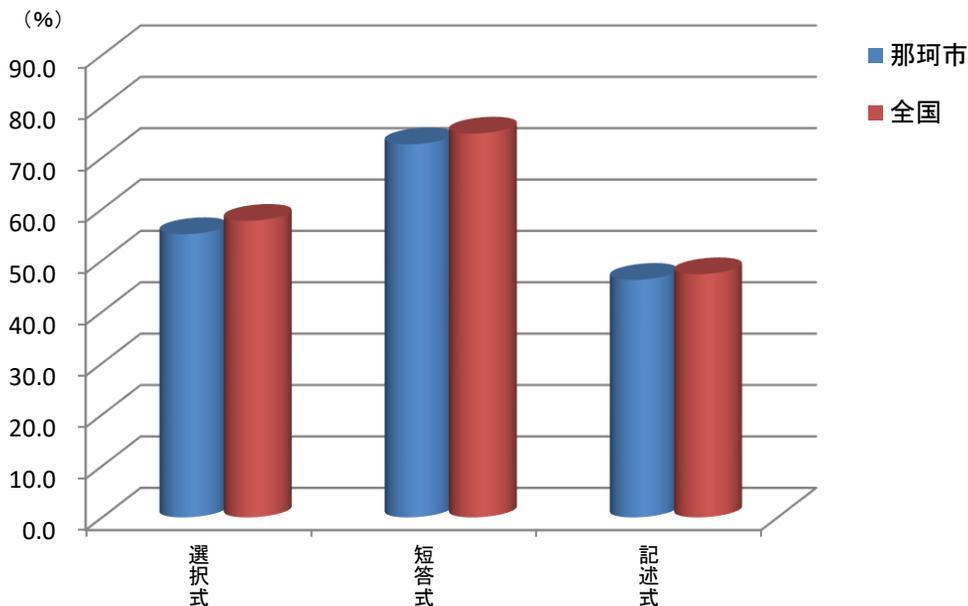
# 令和5年度 全国学力・学習状況調査 那珂市の現状について〈小学校：教科に関する現状〉

小学校

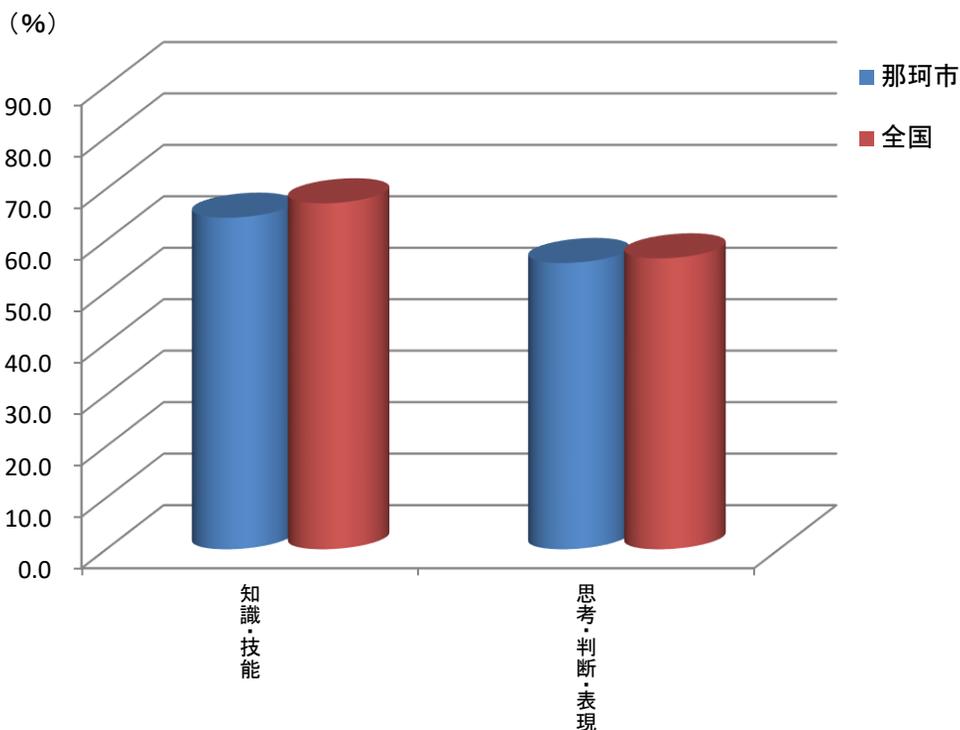
算数

(設問数14問)

【算数】問題形式ごとの全国との平均正答率の差



【算数】評価の観点ごとの全国との平均正答率の差



【参考】 実際の問題は、国立教育政策研究所  
<https://www.nier.go.jp/23chousa/23chousa.htm>をご覧ください。

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査 那珂市の現状について〈中学校：教科に関する現状〉

## ○ 各分野ごとの問題の領域

⇒ 各分野では、下記の領域ごとの問題が出題されている。

### 【国語】

- ・ 「言葉の特徴や使い方に関する事項」
- ・ 「情報の扱い方に関する事項」
- ・ 「我が国の言語文化に関する事項」
- ・ 「話すこと・聞くこと」 ・ 「書くこと」
- ・ 「読むこと」

### 【数学】

- ・ 「数と式」 ・ 「図形」 ・ 「関数」
- ・ 「データの活用」

### 【英語】

- ・ 「聞くこと」 ・ 「読むこと」
- ・ 「書くこと」
- ・ 「話すこと」（結果は未公表）

## ○ 問題形式

⇒ 選択式、短答式、記述式の3種類が出題されている。

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査

## 那珂市の現状について

### <中学校:教科に関する現状>

#### 各領域及び問題形式の主な成果と課題

○ 特に成果 ▲ 特に課題  
◇ 成果 ◆ 課題

#### 【国語における各領域及び問題形式の主な成果と課題】

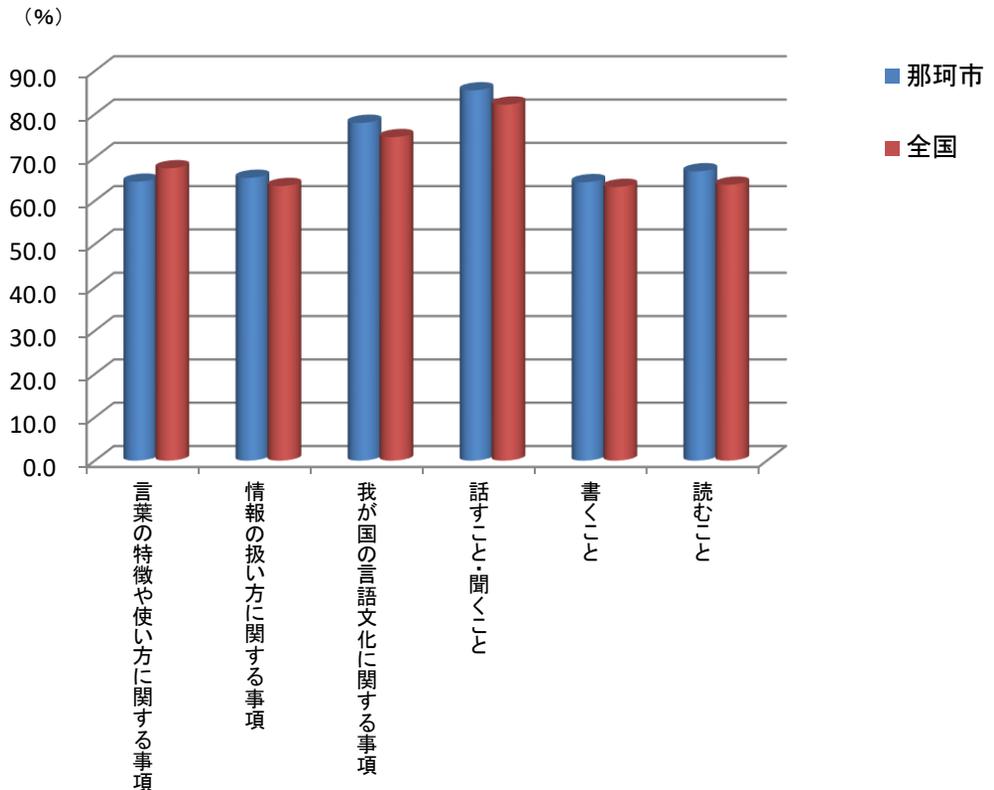
- ◇ 「我が国の言語文化に関する事項」の領域と、「話すこと・聞くこと」の領域で成果が見られる。
- ◇ 「記述式」の問題形式で成果が見られる。

中学校

国語

(設問数14問)

【国語】学習指導要領の領域における全国との平均正答率の差



【参考】

実際の問題は、国立教育政策研究所

<https://www.nier.go.jp/23chousa/23chousa.htm>をご覧ください。

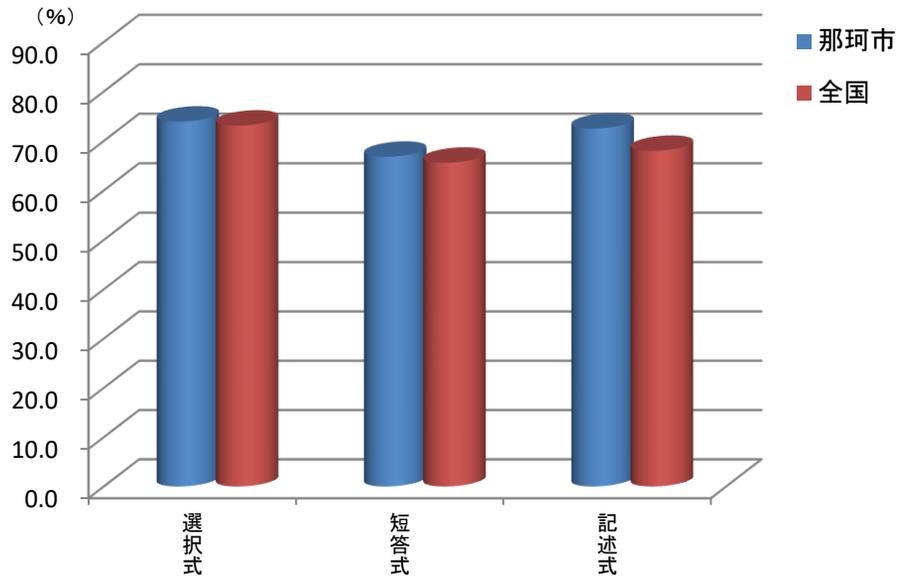
# 令和5年度 全国学力・学習状況調査 那珂市の現状について ＜中学校：教科に関する現状＞

中学校

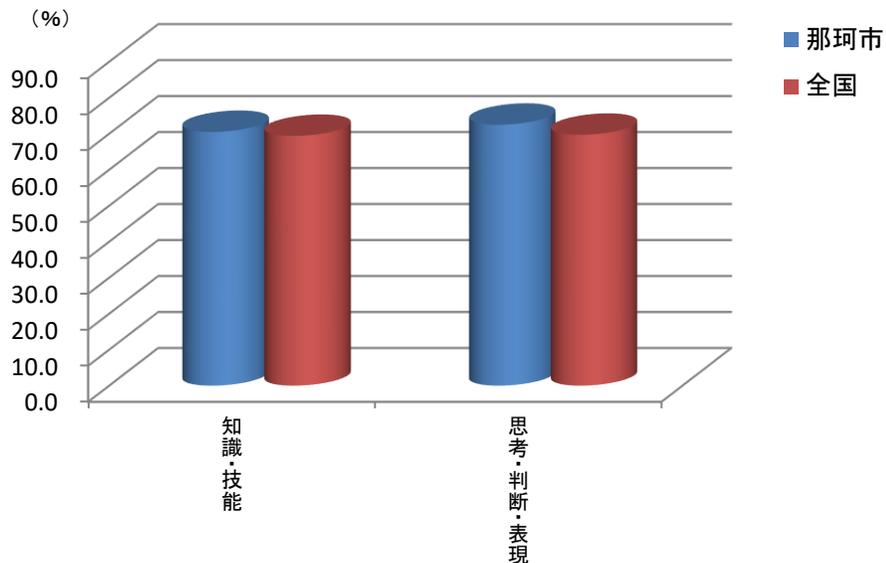
国語

(設問数14問)

【国語】問題形式ごとの全国との平均正答率の差



【国語】評価の観点ごとの全国との平均正答率の差



【参考】 実際の問題は、国立教育政策研究所  
<https://www.nier.go.jp/23chousa/23chousa.htm>をご覧ください。

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査 那珂市の現状について ＜中学校：教科に関する現状＞

## 各領域及び問題形式の主な成果と課題

○ 特に成果 ▲ 特に課題  
◇ 成果 ◆ 課題

### 【数学における各領域及び問題形式の主な成果と課題】

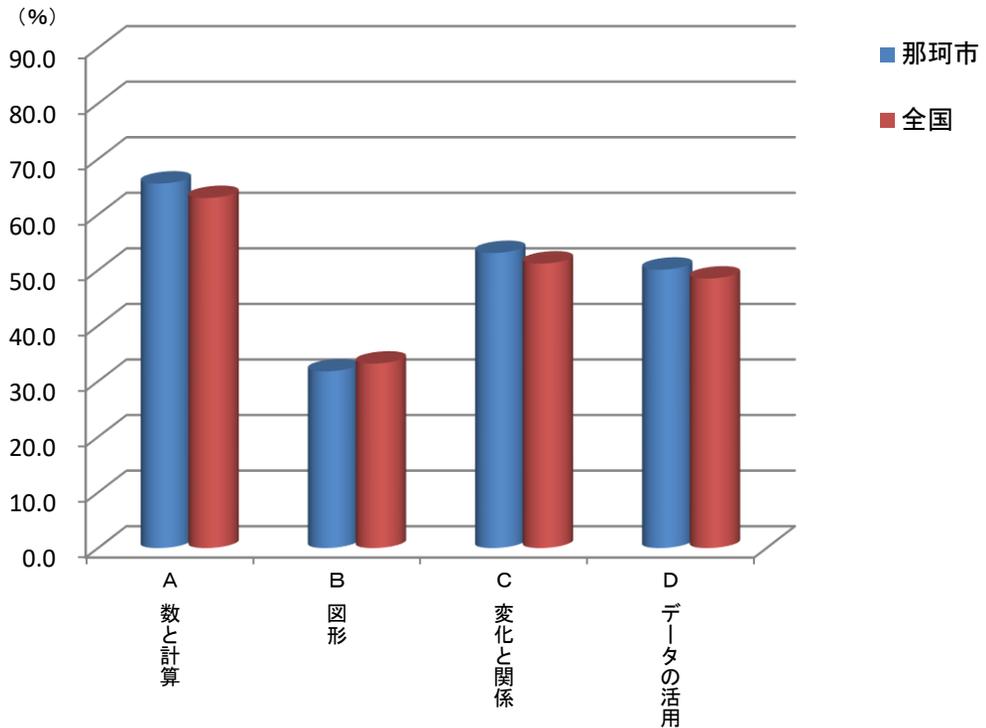
- 「思考・判断・表現」の領域で特に成果が見られる。
- 「記述式」の問題形式で特に成果が見られる。

中学校

数学

(設問数14問)

【算数】学習指導要領の領域における全国との平均正答率の差



【参考】 実際の問題は、国立教育政策研究所  
<https://www.nier.go.jp/23chousa/23chousa.htm>をご覧ください。

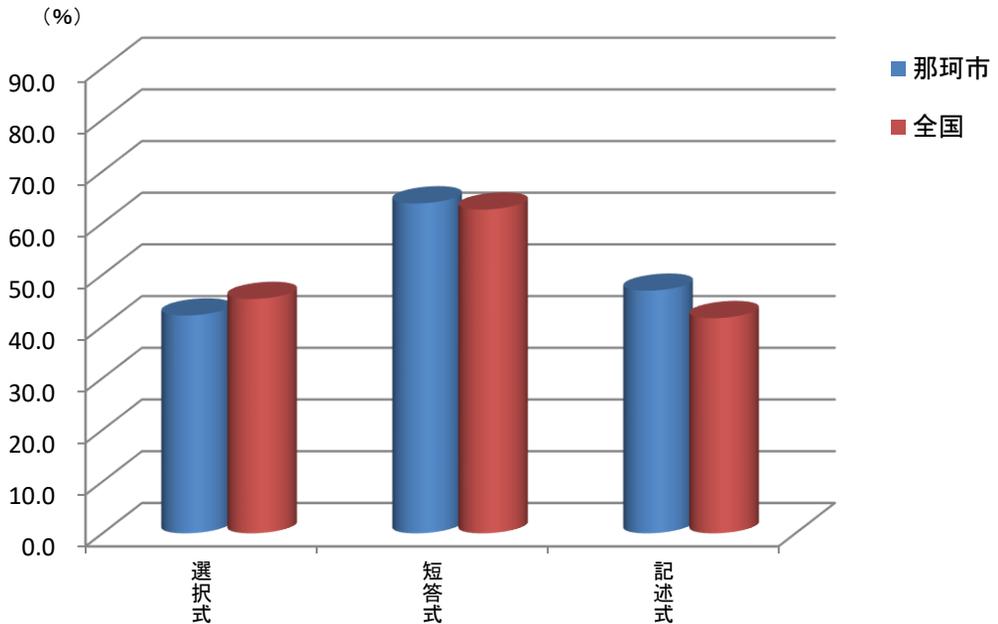
# 令和5年度 全国学力・学習状況調査 那珂市の現状について ＜中学校：教科に関する現状＞

中学校

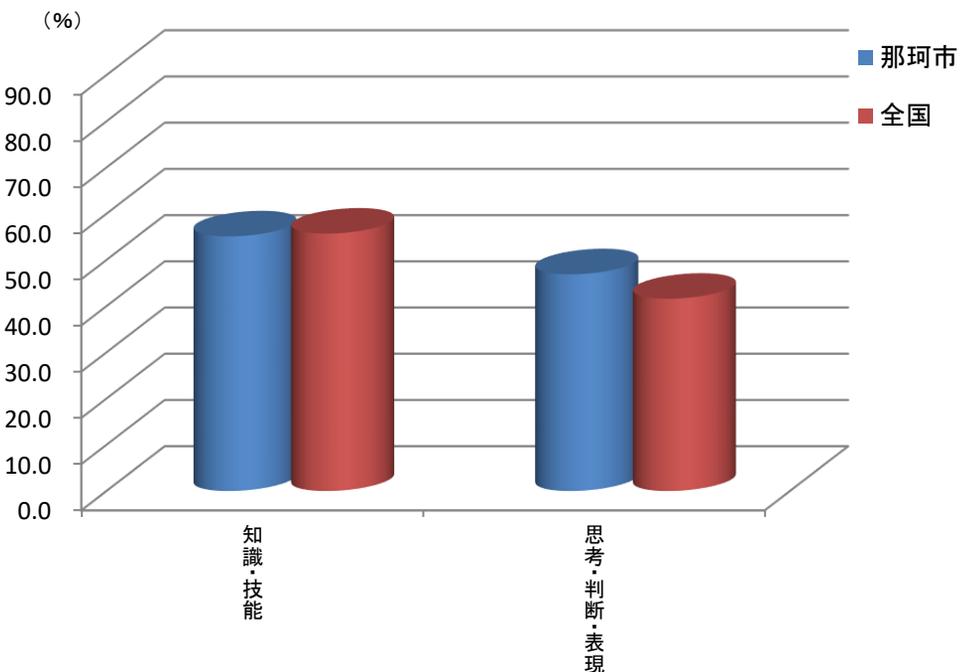
数学

(設問数14問)

【算数】問題形式ごとの全国との平均正答率の差



【算数】評価の観点ごとの全国との平均正答率の差



【参考】 実際の問題は、国立教育政策研究所  
<https://www.nier.go.jp/23chousa/23chousa.htm>をご覧ください。

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査 那珂市の現状について ＜中学校：教科に関する現状＞

## 各領域及び問題形式の主な成果と課題

○ 特に成果 ▲ 特に課題  
◇ 成果 ◆ 課題

### 【英語における各領域及び問題形式の主な成果と課題】

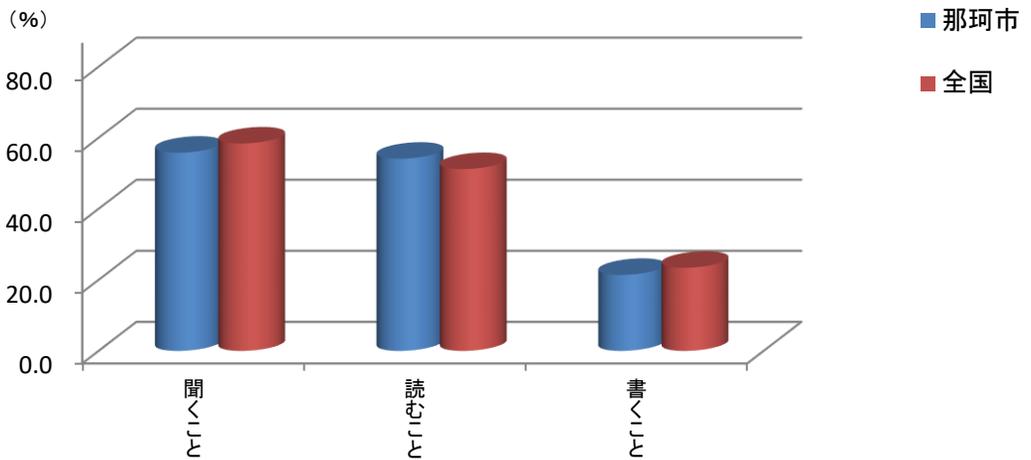
- ◇ 「読むこと」の領域で成果が見られる。
- ◆ 「短答式」の問題形式で課題が見られる。

中学校

英語

(設問数17問)

【英語】学習指導要領の区分・領域における全国との平均正答率の差



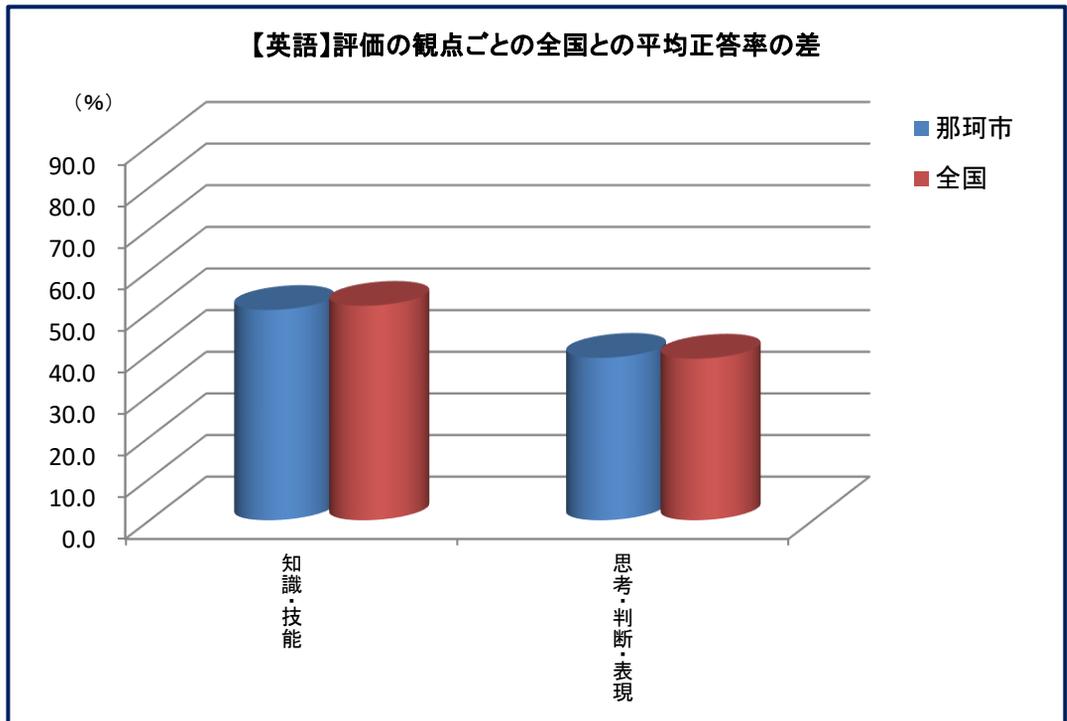
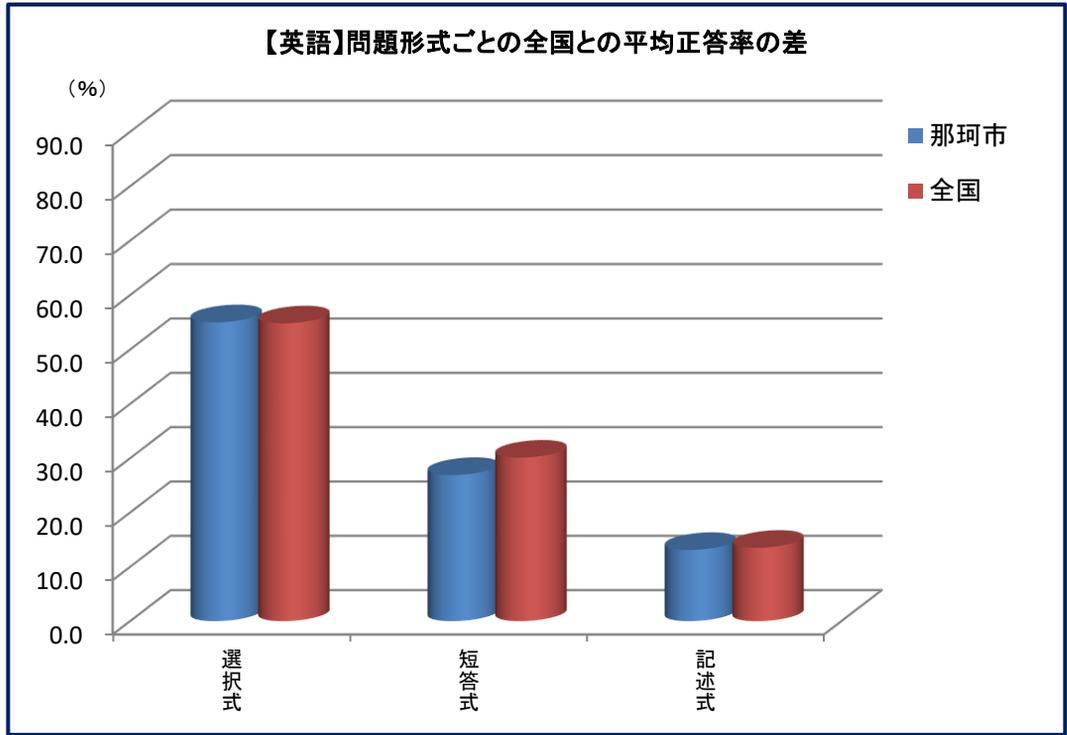
【参考】 実際の問題は、国立教育政策研究所  
<https://www.nier.go.jp/23chousa/23chousa.htm>をご覧ください。

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査 那珂市の現状について ＜中学校：教科に関する現状＞

中学校

英語

(設問数17問)



【参考】 実際の問題は、国立教育政策研究所  
<https://www.nier.go.jp/23chousa/23chousa.htm>をご覧ください。

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査

## 那珂市の現状について

<児童生徒質問紙に関する現状【調査対象:小学6年417人、中学3年394人】>

### ◇基本的な生活習慣における全国との比較(参考:茨城県)

※「している」「どちらかといえば、している」の割合(%)で比較。

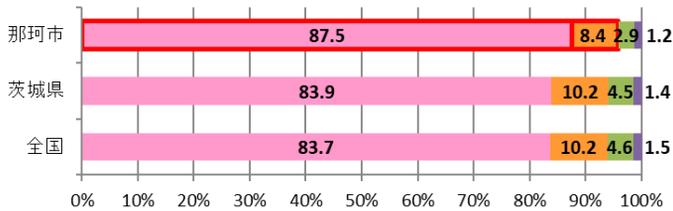
#### 小学校

#### 中学校

◇「朝食を毎日食べていますか。」については、全国と比較すると小中学校とも同程度の傾向が見られる。

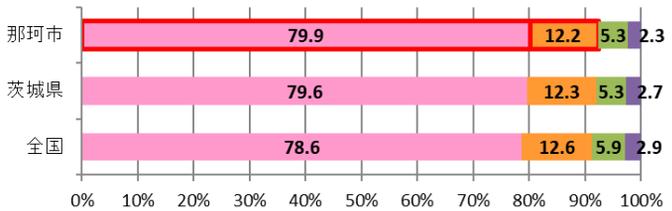
Q: 朝食を毎日食べていますか。

■ している ■ どちらかといえば、している  
■ あまりしていない ■ 全くしていない



Q: 朝食を毎日食べていますか。

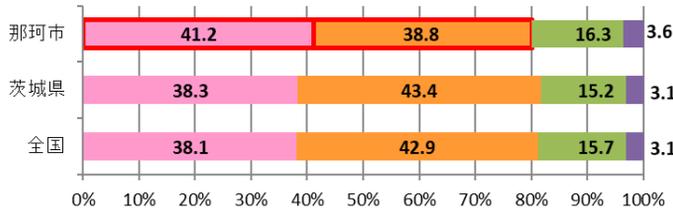
■ している ■ どちらかといえば、している  
■ あまりしていない ■ 全くしていない



◇「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。」については、全国と比較すると小学校は同程度、中学校はやや高い傾向が見られる。

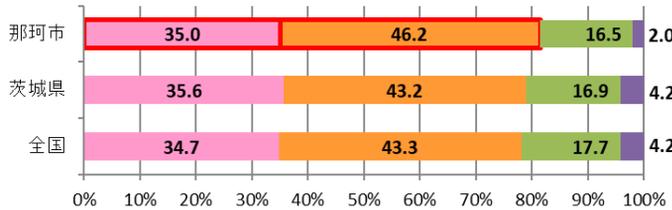
Q: 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。

■ している ■ どちらかといえば、している  
■ あまりしていない ■ 全くしていない



Q: 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。

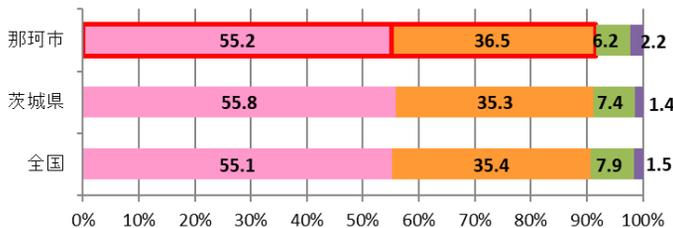
■ している ■ どちらかといえば、している  
■ あまりしていない ■ 全くしていない



◇「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。」については、全国と比較すると小学校は同程度、中学校はやや高い傾向が見られる。

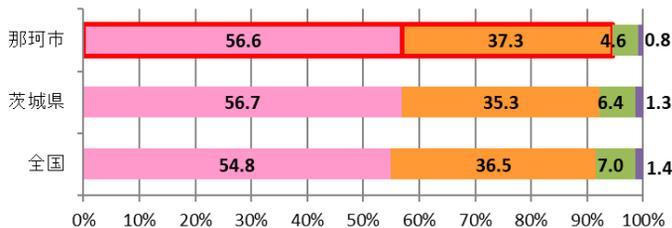
Q: 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。

■ している ■ どちらかといえば、している ■ あまりしていない ■ 全くしていない



Q: 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。

■ している ■ どちらかといえば、している ■ あまりしていない ■ 全くしていない



# 令和5年度 全国学力・学習状況調査 那珂市の現状について

<児童生徒質問紙に関する現状【調査対象:小学6年417人、中学3年394人】>

## ◇自尊感情における全国との比較(参考:茨城県)

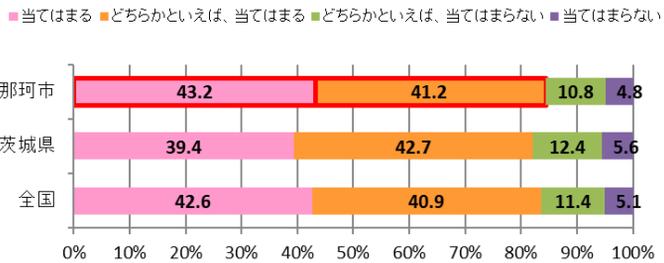
※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」の割合(%)で比較。

### 小学校

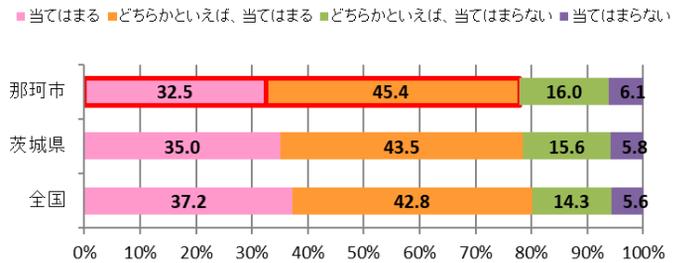
### 中学校

◇「自分には、よいところがあると思いますか。」については、全国と比較すると、小中学校とも同程度の傾向が見られる。

Q: 自分には、よいところがあると思いますか。

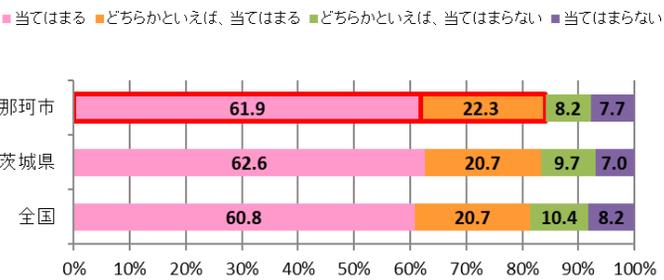


Q: 自分には、よいところがあると思いますか。

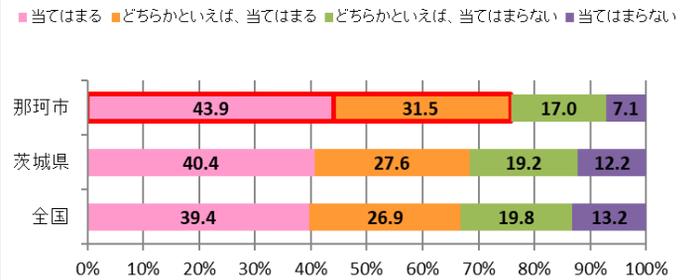


◇「将来の夢や目標を持っていますか。」については、全国と比較すると、小学校はやや高く、中学校は高い傾向が見られる。

Q: 将来の夢や目標を持っていますか。

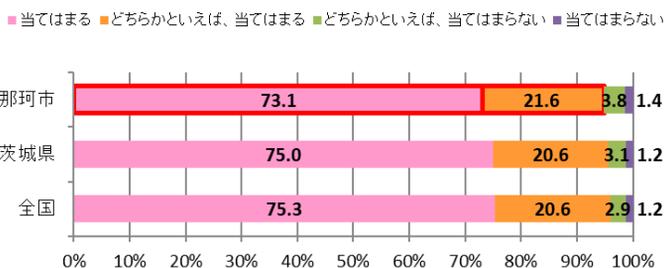


Q: 将来の夢や目標を持っていますか。

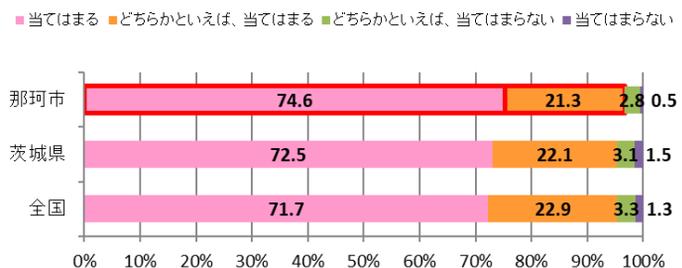


◇「人の役に立つ人間になりたいと思いますか。」については、全国と比較すると、小中学校とも同程度の傾向が見られる。

Q: 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。



Q: 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。



# 令和5年度 全国学力・学習状況調査

## 那珂市の現状について

<児童生徒質問紙に関する現状【調査対象:小学6年417人、中学3年394人】>

### ◇ICT機器を用いた学習における全国との比較(参考:茨城県)

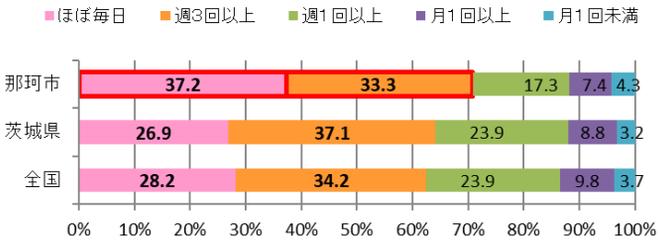
※上段:「ほぼ毎日」「週3回以上」の割合で比較。中下段:肯定的回答の占める割合(%)で比較。

#### 小学校

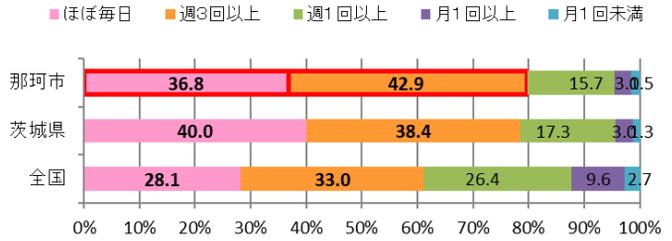
#### 中学校

◇「5年生まで(※中学校は『1、2年生のとき』)に受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。」については、全国と比較すると小中学校とも高い傾向が見られる。

Q: 5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。

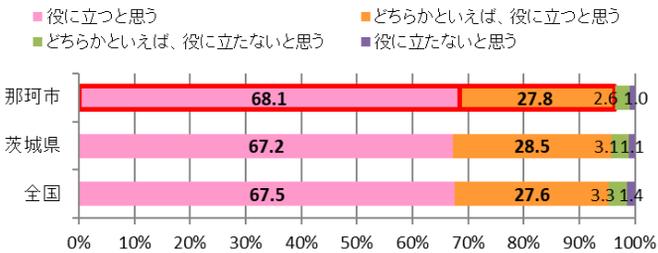


Q: 1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。

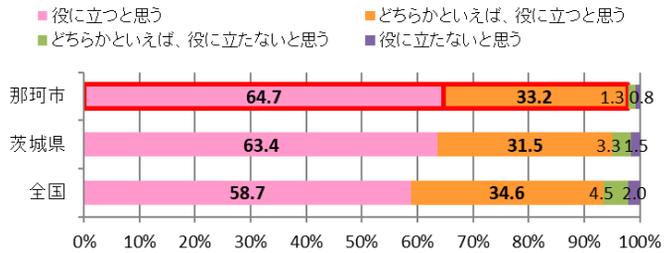


◇「学習の中で、PC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか。」については、全国と比較すると、小学校で同程度、中学校でやや高い傾向が見られる。

Q: 学習の中で、PC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか。

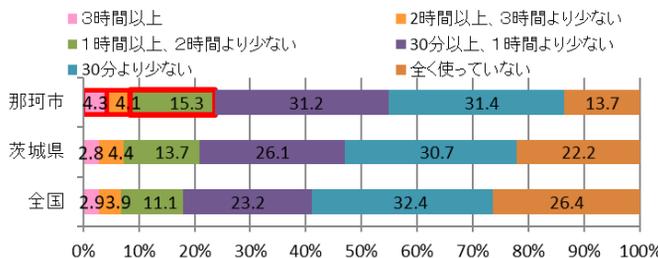


Q: 学習の中で、PC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか。

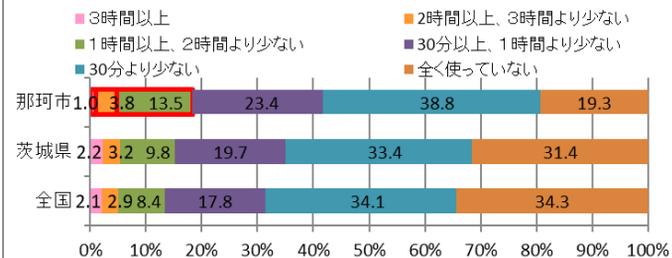


◇「学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか(遊びなどの目的に使う時間は除きます)。」については、全国と比較すると、小学校は高く、中学校でやや高い傾向が見られる。

Q: 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか(遊びなどの目的に使う時間は除きます)。



Q: 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか(遊びなどの目的に使う時間は除きます)。



# 令和5年度 全国学力・学習状況調査 那珂市の改善方策について

那珂市教育委員会

## 結果から見えてきた課題の改善方策について

### ○小中学校が継続して取り組むこと

- ◇全国、茨城県、那珂市の調査結果と自校の調査結果を比較・分析し、課題を明確にした上で授業改善を行う。
- ◇試行錯誤、アウトプットの場面設定により、児童生徒が探究的に活動できる授業を行う。
- ◇課題設定の方法や学習形態を工夫することで、児童生徒が主体的に学習課題へ取り組めるようにする。
- ◇授業や単元終末の振り返りの時間を大切にし、児童生徒が「何を学んだか」「何ができるようになったか」を確認できるようにする。
- ◇これまでの教育実践と1人1台端末を活用した実践の融合（ベストミックス）を図り、個別最適な学びと協働的な学びを往還させていくことで、児童生徒の資質・能力の確実な育成を図る。

## 今後の更なる学力向上に向けた改善方策について

### ○教育委員会から発信していくこと

- ◇小中一貫教育の特性を生かし、「学ぶ力」と学んだことを「生かす力」の習得を図っていける授業づくりが実現できるよう支援していく。
- ◇各種訪問指導や「学力向上研修会」「ICT活用研修会」等の研修会を通し、児童生徒が探究的に学べる授業づくりが実現できるよう支援していく。
- ◇「指導室だより」やHP等を通して積極的に情報発信を行い、特色ある授業の実践例を市内で共有できるよう支援していく。